

校 訓 自ら学び 自ら考え 自ら行う

令和5年4月28日 第74号 長崎市立桜町小学校長 野中正樹

新1年生 頑張ってます!

4月11日(火) 令和5年度入学式を執り行い、新1年生70名が桜町小学校の新しい仲間となりました。入学式では少し緊張した1年生でしたが、PTA会長の西野さんの語り掛けに返事をしたり、私からの質問にも答えたりと、一人一人の子どもたちが反応することができていました。これは、人の話をしっかりと聞くことができている証です。とても感心しました。

入学式では2年生による歓迎の出し物が披露されました。「さくらまち習慣」のことを紹介した後に、2年生全員で歌「ドキドキドン!ー年生」を振り付きで元気に歌ってくれました。歌詞の中にある「だれでも最初は1年生 ドキドキするけど ドンといけ!」に勇気をもらった1年生も多かったと思います。2年生よく頑張りました!1年生をよろしくね!

また、6年生の〇〇〇〇さんが、全校児童を代表して次の歓迎の言葉を述べてくれました。桜町小学校の分かりやすい紹介や「たくさん友達をつくって、楽しい学校生活にしましょう!」とエールを送ってくれました。落ち着いて、しっかりと発表する姿に、「さすが6年生」と感心しました。〇〇さんもよく頑張りました!!

なお、前回の学校便りで紹介した、始業式での〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんの児童代表の言葉を裏面に載せておりますので、そちらもご覧ください。

春風が吹き、桜が咲き誇る季節となりました。

私たちは、みなさんが入学してくるのを心から楽しみにしていました。ぴかぴかのランドセルがとても似合っていましたよ。

みなさんは、今日から桜町小学校の1年生です。初めての場所で緊張していると思いますが、安心してください。 桜町小学校には、たくさんのお兄さん、お姉さんがいて、何でも親切に教えてくれます。また、校長先生をはじめ、 たくさんの先生方が勉強を優しく教えてくれます。みんなで楽しい学校生活を送りましょうね。

そこで、みなさんに桜町小学校のことを紹介します。

一つ目に、楽しい行事、元気になる行事、ちょっときついけど頑張れる行事など、たくさんの行事があります。5 月の運動会では、ダンスをしたり、かけっこで一生懸命走ったりします。冬には、体を強くするための行事「桜町小 冬のオリンピック」もあります。

そして、なんといっても、桜町小学校一番の行事は11月の「桜っこくんち」です。長崎くんちの出し物を稽古して、保護者や地域のみなさんに披露します。このように桜町小学校は、たくさんの楽しい行事がある学校です。

二つ目に私たちは「さくらまち習慣」を頑張っています。これは、相手の目を見て挨拶をしたり、くつのかかとを そろえたりと、かっこいい小学生になれるように全校のみんなで頑張っている取組です。

最後に、給食です。みなさんは、どんなおかずが好きですか。私が好きなメニューはカレーライスです。桜町小学校では、毎日、調理員さんがおいしい給食を作ってくれます。とてもおいしいので、楽しみにしていてください。

さあ、今日から小学校生活のスタートです。たくさん遊んだり、お勉強をしたりして、仲良くしていきましょう。 そして、たくさん友達をつくって、楽しい学校生活にしましょう。

4月18日(火)この日から1年生の給食がスタートしました。その日のメニューは、ポークカレーライス、コールスロー、牛乳でした。子どもたちの一番人気のカレーライスということもあり、1年生の子どもたちも笑顔で嬉しそうに食べていました。今日で8回目の給食となりましたが、身支度から運搬、配膳までに掛かる時間も短くなってきました。まだ、食が細かったり、食べ終えるまでに時間が掛かったりする子どもたちもいますが、好き嫌いなく、しっかり給食が食べることができるように見守っていきたいと思います。

4月21日(金)には、歓迎集会と歓迎遠足がありました。歓迎集会では、2年生から6年生の子どもたちが、生活科や桜っ子くんち、授業での発表の仕方など、学校生活のことを楽しく紹介したり、2年生から朝顔の種のプレゼントが贈られたりと、1年生にとって思い出に残る集会となりました。4年ぶりに実施できた歓迎遠足では、目的地の立山公園まで、6年生の励ましを受けながら、元気に目的地まで歩くことができました。立山公園では、遊具で遊んだり、6年生の一緒にお弁当を食べたりと、楽しい一日を過ごすことができました。これからも、様々なことを経験して、たくさんの思い出を作っていってほしいと思います。



「当たり前のことを当たり前にする一年間」

00 00

新しい教室、新しい仲間との出会いにドキドキした朝でした。同時に、桜町小学校最後に一年、どんなことがまっているのか、自分がどうなっていくのかという不安も感じながら登校しました。

私はバレーボール部に所属しています。これまで、学校以外でも6年生に支えてもらうことが多く、「6年生」とう言葉に、とても憧れていました。でも、自分が6年生になってみると、何をしたらいいのかよく分かりません。それでも来週には1年生が入学してきます。私は「頼られる6年生」になるために2つの目標を立てました。

一つ目は「1年生を支える」という目標です。3月に幼稚園の子どもたちと触れ合う活動をしました。学校の中を探検したり、一緒に遊んだりしながら、何も知らない1年生の手を引いているうちに、私は「頑張らないといけないな。」という気持ちになりました。学校の楽しいこと、生活のきまり、友達と仲良くすることの大切さなど、たくさんのことを1年生に伝えていきたいと思っています。

二つ目は「下級生をリードできる6年生になる」という目標です。縦割掃除や運動会など、学校のリーダーとして 頑張るのは当たり前ですが、それ以上に「さくらまち習慣」80%達成を目指して「凡事徹底」を意識していきます。

「6年生の挨拶」「6年生の返事」「6年生の靴並べ」

私は一つ一つの当たり前のことを、当たり前にできるように、そして、当たり前にすることがかっこいいと思われるように頑張っていきます。

そして、伝統ある桜町小学校を、もっともっとより良くしていきます。

私たち6年生も頑張ります。全校のみなさん、協力して、より良い桜町小学校を創っていきましょう。

「最後の一年を最高の一年に」

00 00

桜の花びらは散ってしましましたが、この桜町小学校に、新しい仲間と新しい先生方と共に新学期を迎えられる喜びでいっぱいです。

6年生となった今、私には、一つの目標ができました。それは「一歩先を見て行動する」ということです。

これまでの私は、今やることにしか目を向けることしかできませんでした。しかし、卒業した6年生の姿を見ていると、朝のボランティア活動や縦割掃除で、いつもみんなの一歩先のことを考え、みんなのためになる行動をしていました。私も最高学年として「学校のことを考えて行動できる人になりたい」という思いを強くしました。そこで、この目標に近づくために二つのことを頑張ります。

一つ目は、登校班のリーダーとして、下級生を守って安全に登校できるようにすることです。何が危険で、どうしたら安全に歩けるかを考えながら、下級生をリードしていきます。6年生から受け継いだ「黄色のたすき」をかけ、 桜町小学校の伝統をしっかりと守っていこうと思います。

二つ目は、委員会活動です。昨年は、図書委員として本の貸し出しや返却の仕事を頑張りました。今年は作業を頑張るだけでなく、桜町小学校の本の貸し出し数を増やすために、そして、もっと読書を楽しんでもらうためにどうするかを考え、アイディアを出したり、企画を考えたりして、自分から積極的に仕事をしていきたいと思います。

最後の一年を最高の一年にするために、自分のことだけでなく、今、自分に何ができるかを考え続けます。そして この伝統ある桜町小学校をもっともっとより良い学校にしていきます。